

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。研究に参加されない場合にも、いかなる診療上の不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

**グラム陰性桿菌の薬剤耐性と病原性に関する研究 (JARBS-GNR) に関する説明**

**目的**

厚生労働省院内感染対策サーベイランス (JANIS) 参加している医療機関から薬剤耐性菌株を収集し、薬剤耐性菌バンクとして管理。保管した上で、その遺伝子およびゲノムの解析をおこなうことで薬剤耐性遺伝子の国内における分布を明らかにし、今後の拡散を監視します。

**方法**

●対象となる患者さん

患者さんから採取された一般細菌培養検体から培養された薬剤耐性菌

●研究期間：西暦 2019 年 7 月 1 日 (承認後) から西暦 2020 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：個人情報は一切使用しません。

●検体や情報の管理

薬剤耐性菌は専用容器を用いて国立感染症研究所へ送られ遺伝子およびゲノムの解析が行われます。

個人情報は、個人が判別できる情報は削除したうえで、研究代表者機関である国立感染症研究所へ菌株と同時に送られ集計、解析が行われます。

**[研究組織]**

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者 (研究の全体の責任者) :

国立感染症研究所薬剤耐性研究センター センター長 菅井基行

●その他の共同研究機関 :

厚生労働省院内感染対策サーベイランス (JANIS) に参加している医療機関

**[研究についての情報公開]**

この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧くださいことや文書でお渡することができます。希望される方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

**[個人情報の取扱い]**

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である国立感染症研究所薬剤耐性研究センターが責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

臨床検査室 笹野正明

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913